

各 位

戸建住宅にボルダリング壁&初期費用0の 太陽光発電……施工実績を一般公開

埼玉県三郷市の「Y様邸 完成見学会」にて

松井産業株式会社(本社：埼玉県三郷市、代表取締役社長：松井宏之)は、屋内にボルダリング用の壁(写真1.2)、屋根に初期費用0の太陽光発電(写真3)を設置した注文住宅を竣工し、2016年12月17日(土)・18日(日)の「完成見学会」で一般公開します。会場は埼玉県三郷市彦倉1-89の「Y様邸」(写真4)、開催時間は10:00~16:00、お問い合わせ先は048-949-0112(松井産業(株) おうちの情報館)です。



写真1

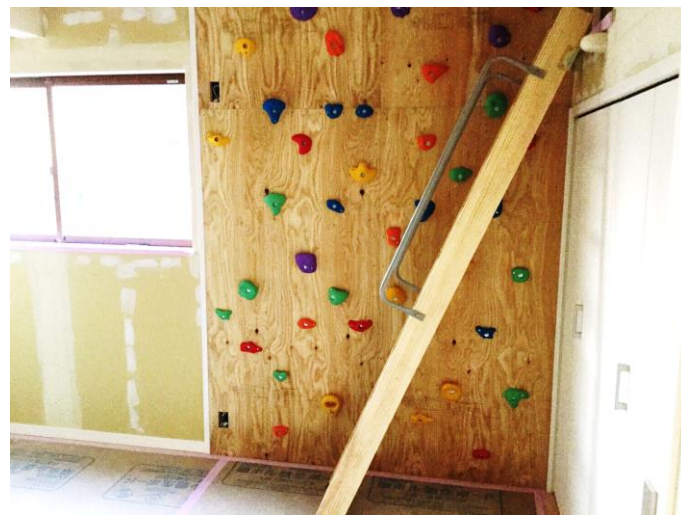


写真2



写真3



写真4

2020年東京五輪の追加競技「スポーツクライミング」の1種目である「ボルダリング」は、頭を使い集中力を養う全身運動として注目を集めています。

当社ではその専用壁を、施主のY様とご息様の健康ツールとしてご提案し、個人住宅では数少ない事例となりますが、新築工事に含めて設置させていただきました。

2. 設置費用0の太陽光発電

また屋根上には、今回10.07kwのソーラーパネル設備を、「ZERO SECH(ゼロセッチ)」という名称のリース方式で設置しました。

当初は大阪ガス系列会社が発電設備を所有し、施主は売電収入で、同社へのリース費用を賄います。シミュレーション上では、売電収入は月額2万数千円、リース費用が同約2万円で、施主様に若干の黒字が出ます。

売電契約は20年間あり、当初の10年間でリース料は完済。その後発電設備の所有権は施主様に移行し、残る10年間の売電収入は、施主様が全て受け取ります。

通常、10.07kw相当の太陽光発電設備の設置費用は380~400万円程度とされ、新築住宅の施主様にとって、コスト面でのメリットが大きいプランとなっています。

3. 現実の建物と、VR上の建物を、現地で見比べられる

なお完成見学会での目玉として、HMD(ヘッドマウントディスプレイ)を使ったVR(ヴァーチャルリアリティ)(写真5)を使い、設計図面から書き起こした仮想空間上の住宅と、現地で竣工したばかりの実際の住宅を、現地で見比べていただきます。

これから住宅建設を検討される顧客にとって、完成時のより具体的なイメージを思い描き易くなったと、前回の開催時にもご好評いただいたプレゼンツールです。



写真5

*松井産業は、埼玉県三郷市で大正11年(1922)に創業。
呉服屋からスタートし、米穀商、鶏卵販売、飼料販売、鶏肉店と、時代に合わせて本業を次々とイノベーション。
現在は不動産仲介、住宅建設、介護分野を主力事業とし、
2017年に95周年を迎える老舗の地域密着企業です。



◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

松井産業株式会社 広報室(広報担当: 大山 雅史 携帯:090-9380-4740)

本社所在地: 〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 1-1

TEL: 048-957-3211 (水曜日定休) FAX: 048-959-2818

e-mail: kouhou@matsui-sangyou.co.jp

コーポレートサイト: <http://sumo-saitama.jp/>

注文住宅サイト: <http://www.matsui-sangyou.co.jp/>